

(様式1)

平成26年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 038	提案機関名	農業技術センター足柄地区事務所
要望問題名 茶の最適な蒸し程度について		
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 (株)神奈川県農協茶業センターでは今年から、従来よりも蒸しの度合いを増して荒茶を生産するよう生産者や指導機関に対して要望している。 蒸しの程度については、何秒蒸すのか、機械の設定はどうか、どのような荒茶ができあがるかといった点が数値化されておらず、比較、検討しにくい。 そこで、蒸熱機械操作の数値とできあがった荒茶の品質評価の両面を数値化して生産者に提供し、生産者が容易に蒸熱程度を理解できる方法を検討していただきたい。 茶栽培面積は266ha(神奈川県農林水産統計年報 平成18年)		
解決希望年限	① <input type="checkbox"/> 年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内	
対応を希望する研究機関名	① <input type="checkbox"/> 農業技術センター北相地区事務所	
備考		

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター北相地区事務所	担当部所	研究課
対応区分	① 実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	蒸しの程度を増した深蒸し煎茶については、静岡県をはじめ埼玉県など近県でも生産されており、その製造方法については、静岡県経済連発行の茶生産指導指針に記載されています。このため、現地での対応をお願いします。なお、深蒸し茶製造に関する新たな情報がありましたら、随時提供を行ってまいります。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			